

中学校給食の実施と子育て支援の 「行動計画」策定を市民とともに

9月定例会市議会（9月10日—10月4日）では、代表質問を竹村博之議員、個人質問を松本洋一郎議員、柿原まき議員、山根たかし議員が行いました。

日本共産党



代表質問

〈竹村博之議員〉

■平和祈念資料室の充実や啓発柱の増設など「非核平和都市」の事業推進にいつそうの努力と、憲法「9条の会」の趣旨に市長も賛同をすべき。

■国の「三位一体の財源改革」は福祉、教育など国の責任を放棄するものであり、改善を求めて政府に要求せよ。

■介護保険の利用料「一割負担」が家計を圧迫し利用を控える現状について調査と改善を。まだまだ不足している特別養護老人ホームなど整備を図れ。

■大阪府の行財政改革の名による、福祉切り捨ての具体化である老人、障害者、母子家庭、乳幼児の各医療制度の改正について吹田市の独自努力は。

■市民の中学校給食の要求は強いが実現に向けての検討は、また「学校給食検討会議」の内容とアンケート調査の内容を明らかに。

■これからの子育て支援に対する具体的な「行動計画」の策定は、住民参加と情報公開ですすめるべきだ。

■マンションの耐震性診断の促進、改修費用への助成と水道直結化の促進を図れ。

■山田駅前公共公益施設の図書館問題について、市民の意見を十分聞いて図書館行政全体の整合性を図れ。



個人質問

●吹田JR以南の南地域の防災対策の強化を図れ。吹一地区公民館の改修が実施されるが、今の施設は周辺住民にとって騒音問題などで迷惑なものになっているのではないか。一日も早い移転・建替えを強く求める。

●JR吹田駅周辺はエレベーターとエスカレーターを設置、駅構内は2005年度にエレベーター設置。阪急豊津駅では2005年度から2年間で地上から各ホームへのエレベーター設置。阪急吹田駅ではスロープの改修が実施。この事だが市内の各駅周辺のバリアフリー化の取り組みはどのようになっているのか。

〈山根たかし議員〉

●セクハラ防止について、「男女共同参画条例」のなかに事業者の責務が規定されているが、市内事業所のセクハラ防止対策に市はどのようにとりくんでいるのか。事業所の規模にかかわらず的確な対応すること。

〈柿原まき議員〉

●南千里駅前再整備については公共施設も含めた再整備のスケジュールと住民の意見集約方法をあきらかにし市民本位ですすめるべき、また佐竹台公社住宅建て替えに伴う生活道路の歩道設置など安全確保について市は責任を果たせ。

〈松本洋一郎議員〉

●「新京阪橋」の拡幅について相川病院の前から阪急相川駅に渡る「新京阪橋」は、車、自転車、人の通行が増え危険なので拡幅すべきだ。



阪急 豊津駅



南千里駅商業区域工事



新京阪橋